

2. 文化観光資源を整備し、まちづくりに生かす

重点施策

今、求められていること

- まちの魅力を高めていくため、淀川の舟運や枚方宿などの歴史文化遺産を観光資源として、積極的に活用することが求められています。
- 菊人形や七夕伝説などの貴重な伝統・伝承文化を伝えるとともに、にぎわいの創出に生かしていくことが求められています。また、河内そうめん、酒造業といった地域の伝統産業を守る取り組みも求められています。

取り組みの方向

- 枚方宿における町家の活用や五六市の開催、舟運の再生などを観光資源として生かし、市民・事業者・行政の協働により、魅力あるまちづくりを進めます。
- 伝統・伝承文化や伝統産業を生かしたまちのにぎわいの創出や市民の自主的な活動を支援します。

<主要な取り組み>

- 枚方宿における歴史的景観の保全・活用
- 淀川舟運の再生
- ひらかた市民菊人形への支援や菊フェスティバルの開催
- 七夕伝説などの地域に伝わる歴史や文化を生かしたイベントの支援
- 伝統産業の後継者の育成



淀川舟運